

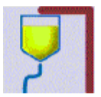




















氏名 _____ 様 病名 _____

年 _____ 月 _____ 日

	手術前日	手術当日	術後1日	術後2日	3日	4日～	退院日
(月日)							
処置		9時過ぎ 浣腸 *時間に看護師が連絡致します。 手術前の注射（飲み薬の場合もあり） 手術後 酸素マスク 尿を出すための管が入ってきます。	尿の管を抜きます。				抜糸または抜鉤 診察（内診）  退院予定
薬・点滴 痛み止め	服薬指導（薬剤師） 入院中指導に伺います。 	点滴が夜間を通じて翌日まで入ります。  手術中に抗生剤点滴を使用します。	夕方頃手術後の点滴が終了します。 内服薬 坐薬・注射 (痛みによって使用)	点滴があります。			退院時服薬指導（薬剤師） 
検査			採血・採尿 		状況により採血があります		
栄養	常食 *朝パンやお粥など変更できます。 夜9時以降食べられません。	食べたり、飲んだりできません。  	手術食 -----> *柔らかい食事からです。 			常食 -----> 	
行動範囲	制限なし（院内） 	手術約1時間前に尿を済ませ、搬送台に乗ります。手術後ベット上翌日まで安静 *麻酔が覚めるまで2時間毎体の向きを変えます。麻酔が覚めたら、自分で向きを変えてもよいです。	尿の管を抜いてから、看護師と1回目の歩行をします。以降歩行は、状態にあわせて自由です。 	病棟内自由	自由（院内） 		
清潔	入浴  ----->		看護師が身体を拭きます。	 シャワー ----->			
看護婦の説明	病棟案内 ・経過、病状を伺います。 ・入院の生活を説明します。 ・手術に関する説明をします。 夕方麻酔医が伺います。 	医師より手術について御家族を含め説明します。 					退院指導 ・退院後生活アンケートをお願いします。  
看護婦と患者さんの目標	手術や入院に関する不安な点をお聞きし安心して手術が受けられるように努めます。小さな事でもかまいませんのでお尋ね下さい。 眠れない場合は看護師にお申し出下さい。	麻酔が覚め、血圧など身体の状態が安定し、痛みが最小限で経過できる様、看護婦が伺い、適時処置致します。痛みは、我慢せずお申し出下さい。 	夕方までにガスが出るのが大切です。 *身体を動かす事により、腸も動き、癒着予防になります。頑張って歩きましょう尿がスムーズに出るまで時間がかかります。		夕方までに排便がみられる様下剤等で調整します。 		退院後の生活に関する不安等お聞きください。 

注) 状態に応じて予定が変更となる場合があります。

主治医 玉手 健一

担当スタッフ